

# 神戸市の下水道 東灘処理場における取り組み

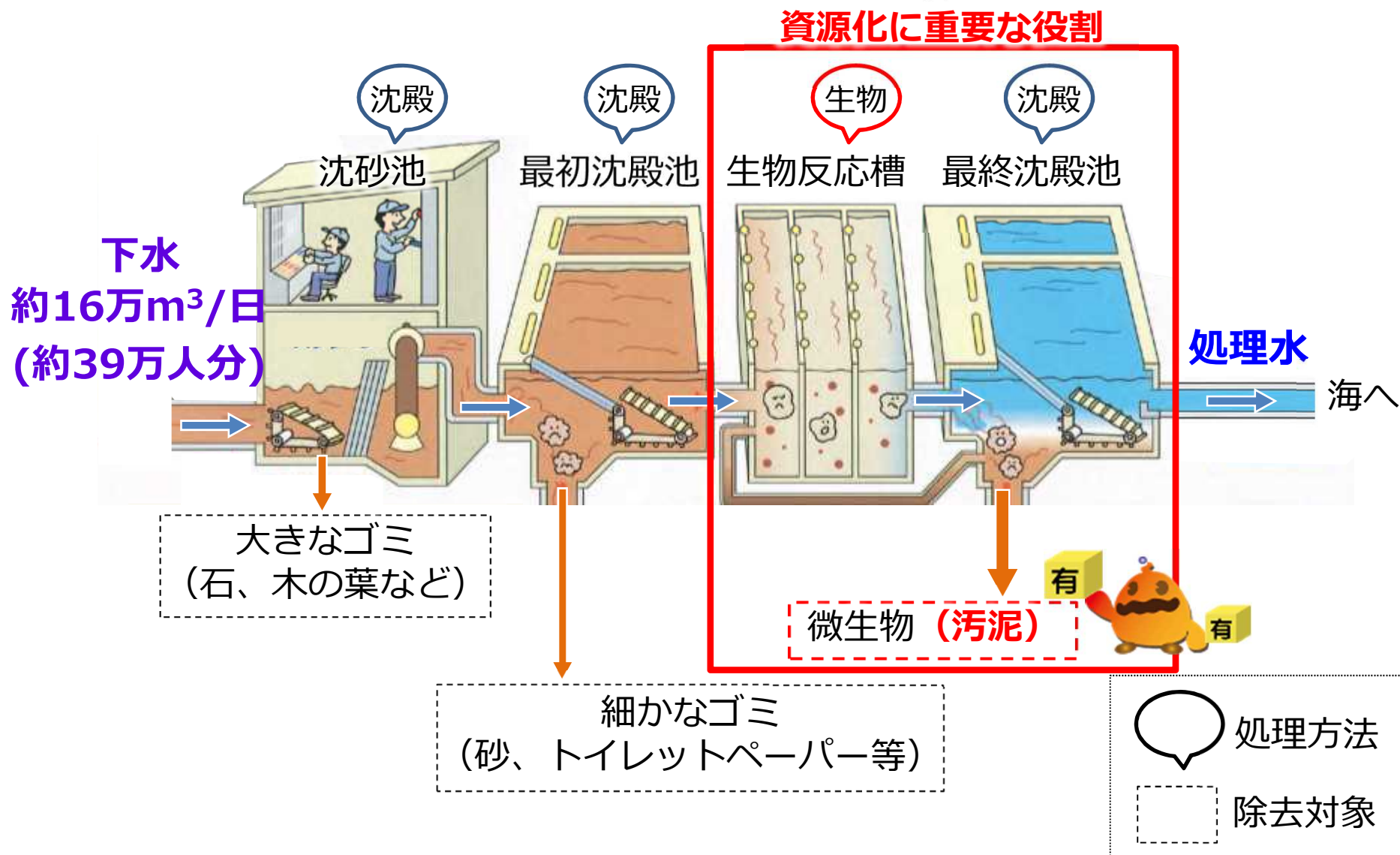


# 下水処理の仕組み

---



# 1. 下水処理フロー(東灘処理場)



## 2. 生物反応槽



- **微生物**が下水中の有機物を摂取し、**酸化**及び**同化**する(**活性汚泥**)。
- 微生物の活動を支えるために酸素が必要であり、**大量の空気**が槽内に吹き込まれている。



### 3.最終沈殿池



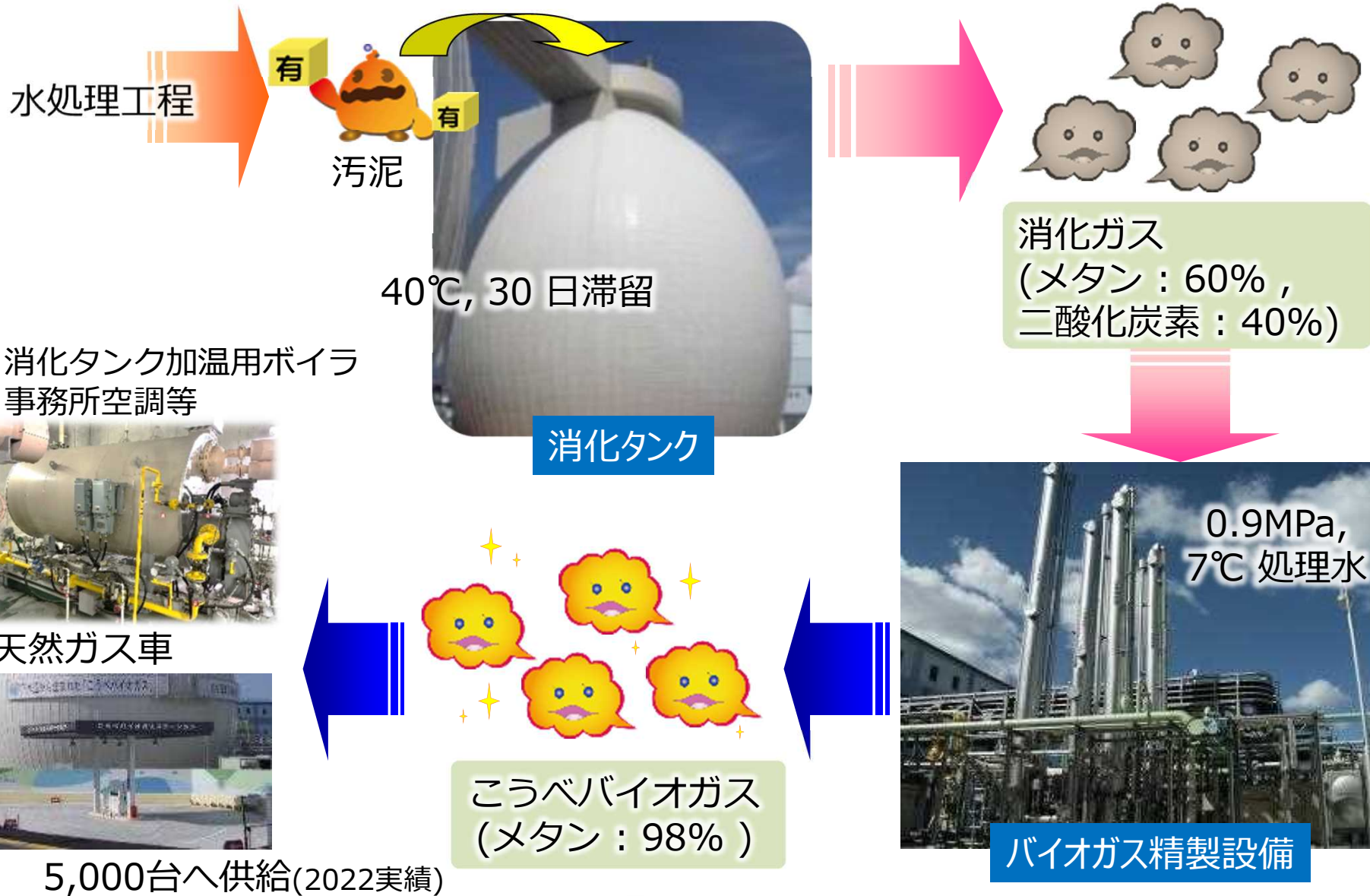
- ・汚泥をゆっくり沈殿させ、**上澄み**のきれいな水を排出する。
- ・沈殿した**微生物汚泥**は、大半が生物反応槽に戻され、再び下水処理に利用される。 ⇔ 一部は、水処理系から除去され、**資源として有効利用**する。

# 循環型社会への貢献

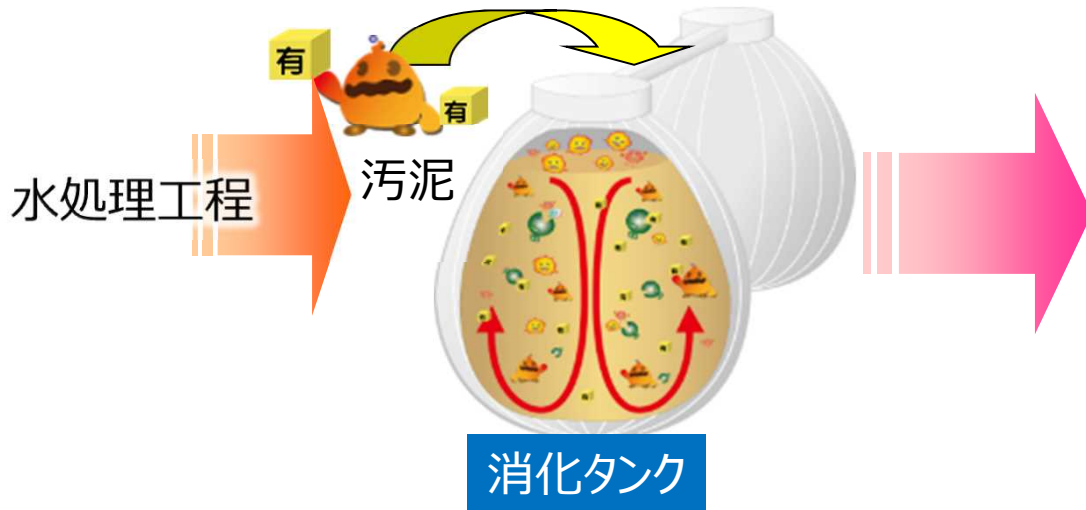
- ▶ こうべバイオガス
- ▶ こうべ再生リン
- ▶ 神戸っ子SDGsプログラム



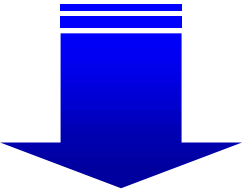
# 1. こうべバイオガス



# 2. こうべ再生リン

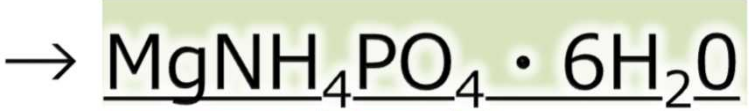


リン回収設備



水酸化  
マグネシウム

汚泥



こうべ再生リン

78 t供給(2022実績)

肥料



園芸用



酒米用



水稲用



# 3. 神戸っ子SDGsプログラム

○小学4年生を対象に、「循環型社会について学ぶ出前授業」と「スイートコーンの収穫体験」をセットで提供する食育・環境教育プログラムを実施

循環型社会を学ぶ出前授業



スイートコーン収穫体験



YouTubeでも、下水道の仕組みを説明しています。



お時間をいただき、ありがとうございました。